

# 2026年度 事業計画

## 子どもの育つ環境の大切さ～安心安全な保育について～

子どもたちの育つ環境の大切さを横浜市と共有しながら、横浜市私立保育園こども園園長会加盟園のみなさまが、安定的運営の継続ができるよう、横浜市と協議してまいります。

### 【プラス1名配置加算】

これから始まる5歳児健診の「達成すべき目標」からも分かるように、個別に配慮が必要なケースが増えています。子どもの育ちを考えた保育をする中で、ローテーション保育士を超えてプラス1名の配置の加算をすべての施設で求めていかれるよう、努力してまいります。

### 【カスタマーハラスメントについて】

保護者から各施設に対して、度を越えた要求が見られることがあります。保育園・こども園等の施設で働く職員を守るため横浜市と園長会で協力し、職員が安心安全な保育を行えるように取り組んでまいります。

### 【新たな「障がい認定」のしくみについて】

保護者の同意を要件としない新たな認定のしくみを作ることで、必要な場面で個々の子どもに合わせた配慮をする職員を配置できるよう、取り組んでまいります。

### 【保育士配置基準について】

一人ひとりの子どもたちに寄りそった保育が行えるよう、横浜市の配置基準の見直しをお願いしてまいります。

その他、状況を見て必要なことに取り組んでまいります。